

地方創生加速化交付金事業 70,593千円【68,461千円】

No.	事業名	課名	事業費	決算額	概要	重要業績評価指標(KPI)及び目標年月	備考
◎ 海の賑わい創出事業			53,900	51,864			
1	日本丸招致事業	土木港湾課	7,500	7,500	日本丸をはじめとした帆船の招致、歓迎式典、船内見学会の開催	・クルーズ船寄航回数 1回 ・みなとオアシスにおける官民協働による催事事業の開催 5回 平成29年3月	補助金 7,500千円
2	Sea級グルメ全国大会in蒲郡事業	土木港湾課	12,000	13,300	ご当地の海に関する食べ物を提供するSea級グルメのグランプリを決める全国大会と、蒲郡で採れた農産物、海産物やご当地グルメ等の物産展の開催		補助金 13,300千円
3	くらふとフェア蒲郡開催事業	観光商工課	2,500	2,252	県内外のクラフト作家が集まり、展示即売等を実施するくらふとフェアの開催		補助金 2,252千円
4	クルーズ船招致事業	土木港湾課	5,000	3,700	クルーズ船の招致及び受入に係る経費		補助金 3,700千円
5	みなとオアシス環境整備事業	土木港湾課	26,900	25,112	イベント時の利活用や緊急物資置き場として利活用可能なステージの設置や、大規模災害等非常時における帰宅困難者の一次的な受け入れの場として、また海上からの緊急支援物資のスムーズな受入・保管、クルーズ船寄港時やイベント時等における利便性の確保が可能なよう、不陸整正を含めた多目的スペースの整備		工事費 25,112千円
◎ 産業活性化推進事業			16,693	16,598			
6	海外ビジネスマッチング事業	観光商工課	6,000	5,913	農作物を含む市の特産品等を香港にPRし、新たな販路を開拓する。	・年間創業者数(第二創業を含む) 23人 ・新規取引事業所数 30件 平成29年3月	委託料 5,913千円
7	産業力向上事業	観光商工課	9,000	9,000	創業者から中小企業者の経営計画に基づく支援を図るとともに、自立的な販路拡大への取組みを支援する。 (1)創業支援事業 (2)中小企業支援事業 (経営計画作成支援セミナー及びウェブセミナー、専門家個別相談会、広告啓発費等) (3)販路拡大・開拓支援事業		補助金 9,000千円
8	企業支援事業	企業立地推進課	1,693	1,685	市内企業の販路拡大及び市の立地環境や立地優遇施策のPRのため、市内企業と市が合同で大規模展示会に出展する。 (1)展示会出展費 (2)パネル等作成費		負担金 1,528千円 消耗品費 158千円

地方創生推進交付金事業 8,000千円【8,000千円】

No.	事業名	課名	事業費	決算額	概要	重要業績評価指標(KPI)及び目標年月	備考
◎ 地域資源を活用した国内外プロモーション事業			8,000	8,000			
1	国内外観光プロモーション事業	観光商工課	5,000	5,000	・国内における観光PR事業 首都圏及び関西圏での観光展への出展、商談会、旅行会社訪問を実施 ・海外における観光PR事業 海外の旅行博の出展、旅行会社等へセールス、海外の旅行会社招請を実施	・宿泊観光客数 695,000人 ・外国人宿泊客数 110,000人 ・主力農産品等売上高 37億6,000万円 平成29年3月	補助金 5,000千円
2	農産品等販路開拓ブランド力向上事業	農林水産課	3,000	3,000	主力農産品である「みかん」、「イチゴ」の販路を国内外において開拓し、ブランドを積極的に発信することで、農家所得の向上を図る。 (1)首都圏デパートでの国内販路開拓と海外バイヤーと連携した海外販路開拓 (2)地元蒲郡での販売量拡大 (3)蒲郡みかんのPR動画を多言語で作成 (4)四季を通じて出荷できる体制をPR		補助金 3,000千円

No.	事業名	重要業績評価指標(KPI)及び目標年月	本事業終了後における実績値	達成度	達成・未達成の理由	KPI設定の理由	実績値を踏まえた今後の事業について	平成29年度実施状況
◎ 海の賑わい創出事業								
1	日本丸招致事業	【KPI】 ・クルーズ船寄航回数 1回 ・みなとオアシスにおける官民協働による催事業の開催 5回 【目標年月】 平成29年3月	・クルーズ船寄航回数 1回(ぱしふいっくびいなす) ・みなとオアシスにおける官民協働による催事業の開催 6回 Sea級グルメ(6.5万人、H28初開催)、ワクワークフェスティバル(7,000人、対前年比127%) くらふとフェア((25,000人、対前年比113.6%) ひと・人・ヒトヨットレース(634人、対前年比211%) シーサイドジャズ(518人、対前年比136%) 蒲郡まつり(22万人、対前年比100%)	達成	みなとオアシス環境整備として、野外常設ステージの設置、エントランス整備、有事の際に利用できるシェルターやベンチの設置を行った。また、にぎわい創出として、Sea級グルメ全国大会を実施、2日間で6.5万人の来客を記録した。帆船「日本丸」はじめ、クルーズ船「ぱしふいっくびいなす」の寄港を実施し、船内見学会実施によるにぎわい創出を図った。	クルーズ船の定期寄港、催事の開催によりみなとオアシスの活用を図り港全体の賑わいを創出するため	【事業を改善して継続実施】 みなとオアシス蒲郡のにぎわい創出として、官民協働による催事を継続していく。また、国内クルーズ船の寄港誘致を継続するとともに、国際クルーズ船誘致のために、ポートセールスを実施していく。また、みなとオアシスがまごおりの整備として、身障者用を含むトイレを設置し、市民の憩いの場とするとともにさらなる賑わいを創出する。	
2	Sea級グルメ全国大会in蒲郡事業							
3	くらふとフェア蒲郡開催事業							一般財源
4	クルーズ船招致事業							一般財源
5	みなとオアシス環境整備事業							一般財源
◎ 産業活性化推進事業								
6	海外ビジネスマッチング事業	【KPI】 ・年間創業者数(第二創業を含む) 23人 ・新規取引事業所数 30件 【目標年月】 平成29年3月	・年間創業者数(第二創業を含む) 15人 ※がまごおり創業支援ネットワーク把握 ・新規取引事業所数 14件	未達成	創業は産業力向上事業で行う、がまごおり創業支援ネットワークによる相談等支援、創業塾、セミナーへの参加を経て実現している。また、新規取引・顧客獲得を実現した事業所は海外ビジネスマッチング事業及び販路拡大を目的とした補助事業で成果を出した。当事業では、単年度での結果も重要だが、期間を経て目標を達成する例が多く、継続事業として課題に応じた支援を行うことで成果に繋がると考える。	創業者を増加させ、販路拡大により産業の活性化を図るため	【事業を改善して継続実施】 ○海外ビジネスマッチング事業、産業力向上事業 過去2年間の交付金事業で、蒲郡商工会議所及び市内金融機関等と連携した支援体制が整い、創業者や国内外販路拡大へ取り組む事業者への多彩な支援が事業所の持続・発展型の経営を促がしている。引き続き、事業者が必要な支援は事業内容を検証・改善して継続実施することで、市内産業・経済界全体への波及効果が期待され、実績値も伸びると考えられる。 ○企業支援事業 昨年度も募集企業数を上回る応募があり、展示会出展に関するニーズは高い。ただし、中小企業にとっては関西方面で3日間の出展は負担が大きいことから、今年度は出展する展示会を名古屋のものに変更する。	推進交付金
7	産業力向上事業							推進交付金
8	企業支援事業							推進交付金

地方創生推進交付金事業

No.	事業名	重要業績評価指標(KPI)及び目標年月	本事業終了後における実績値	達成度	達成・未達成の理由	KPI設定の理由	実績値を踏まえた今後の事業について	平成29年度実施状況
◎ 地域資源を活用した国内外プロモーション事業								
1	国内外観光プロモーション事業	【KPI】 ・宿泊観光客数 695,000人 ・外国人宿泊客数 110,000人 ・主力農産品等売上高 37億6,000万円 【目標年月】 平成29年3月	・宿泊観光客数 658,142人 ・外国人宿泊客数 90,863人 (平成28年1月～12月) ・主力農産品等売上高 39億5,097万円 (平成28年度)	未達成	伊勢志摩サミットやNHK大河ドラマ「真田丸」等の影響を受け、団体客数が他の地域に流れたため減少したものと考えられる。 8月からの円高や、新東名開通による新たなコースができた影響で、外国人宿泊者数が減少したと考えられる。インバウンド対策として、台湾及びタイへのプロモーションを実施した。結果、台湾からの宿泊客数が増加した反面、タイの宿泊者数は減少した。蒲郡市観光協会の多言語化ホームページのタイからの閲覧者数は増加傾向にあり、プロモーションの効果もあり蒲郡への関心は上向いていることが伺える。	外国人を含む宿泊客数を増加させ、市内温泉街の賑わいを取り戻すため	【事業を改善して継続実施】 未達成となったものの、市内の一部施設では、外国人宿泊者数が増加しており、一定の成果が出てきている。また、台湾へのプロモーションが寄与し、国別宿泊者数が微増した。今後も継続したプロモーションを実施し、外国人を含む宿泊客数を増加させる。 国内については、首都圏及び関西圏をターゲットに、旅行博や商談会等にて引き続きプロモーションを継続していく。 また、新東名開通効果によりアクセスがよくなり、近くまで多くの人が来ていることから蒲郡まで足を伸ばしてもらうようプロモーションを実施していく。外的要因にあまり左右されないよう観光地蒲郡の知名度・ブランド力を高めていく。	推進交付金(継続)
2	農産品等販路開拓ブランド力向上事業			達成	ハウスみかん・温州みかん・中晩柑については、数量・単価とも前年を上回ることができた。苺については前年より若干が増えたため前年を上回った。	農業経済の活性化及び農家所得の増大を図り、賑わいと元気あふれる蒲郡市につなげるため	【事業を改善して継続実施】 みかんについては、作柄による収穫量の変化や他産地の状況による相場の変動がある。H28年度は、品質も良く高単価販売ができたため、目標値を上回ることができた。 農産品の収穫量は天候等に左右される部分が大きいため、ブランド力を向上させ高付加価値を付けていくことで売上げの安定を図っていく。	推進交付金(継続)